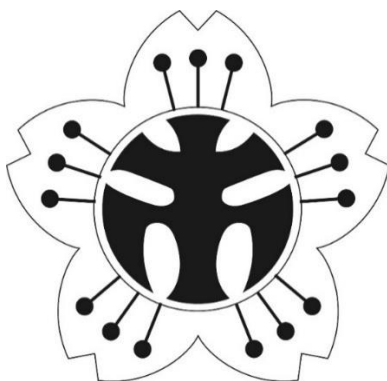


令和 7 年度

運営に関する計画



大阪市立市岡小学校

大阪市立市岡小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 大阪市小学校学力経年調査や校内児童アンケートにおける、「学校に行くのは楽しいですか」という質問に対し、肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を毎年向上させ、令和7年度には85%以上にします。

【校内児童アンケートの結果】（単位：％）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
令和5年度	89.4	91.4	88.9	83.4	68.4	91.7
令和6年度	95.2	100	84.3	78.1	77.4	90.6

- 大阪市小学校学力経年調査や校内児童アンケートにおける、「学校のきまりを守っていますか」という質問に対し、最も肯定的な回答（「そう思う」）をする児童の割合を毎年向上させ、令和7年度には60%以上にします。

【校内児童アンケートの結果】（単位：％）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
令和5年度	75.6	69.6	57.7	29.4	45.9	22.2
令和6年度			39.1	16.7	33.3	32.7

- 校内児童アンケートの「じぶんのことが好きですか」という質問に対し、肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を毎年向上させ、令和7年度には85%以上にします。

【校内児童アンケートの結果】（単位：％）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
令和5年度						※未実施
令和6年度	90.0	82.1	80.0	84.6	60.9	48.7

- 校内児童アンケートの「じぶんにはよいところがあるとおもいますか」という質問に対し、肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を毎年向上させ、令和7年度には85%以上にします。

【校内児童アンケートの結果】（単位：％）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
令和5年度	94.7	78.7	72.2	50.9	68.4	73.3
令和6年度	90.4	94.9	69.8	68.8	66.0	65.7

中期目標

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 校内児童アンケートの「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意です」という質問に対して、肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を毎年向上させ、令和7年度には80%以上にします。

【校内児童アンケートの結果】（単位：％）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
令和5年度	94.7	91.4	72.2	66.0	50.9	71.7
令和6年度	※未実施					

【学びを支える教育環境の充実】

- 校内児童アンケートの「パソコンやタブレットを使って、知りたいことをインターネットで調べたり、文字を入力したり、写真や図を使って表したりすることができます」という質問に対して、肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を毎年向上させ、令和7年度には70%以上にします。

【校内児童アンケートの結果】（単位：％）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
令和5年度	94.7	89.4	72.2	61.2	50.9	71.7
令和6年度	※未実施					

- 校内児童アンケートの「先生たちは、あなたが努力したことやがんばったことを、認めたりほめてくれたりします」という質問に対して、肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を毎年向上させ、令和7年度には90%以上にします。

※新項目により前年度までのデータなし

大阪市立市岡小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標					達成 状況
【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】					
全市共通目標（小・中学校）					
● <u>小学校学力経年調査</u> における「いじめは、どんなことがあってもいけないことだと思いますか」に対して、 <u>最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を90%以上にします。</u>					
【大阪市小学校学力経年調査の結果】（単位：％）					
	3年生	4年生	5年生	6年生	
令和5年度	73.5	85.2	67.8	83.8	
令和6年度	91.3	55.6	84.2	74.5	
● <u>小学校学力経年調査</u> における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、 <u>肯定的に回答する児童の割合を85%以上にします。</u>					
【大阪市小学校学力経年調査の結果】（単位：％）					
	3年生	4年生	5年生	6年生	
令和5年度	76.5	78.7	62.7	88.2	
令和6年度	67.7	63.9	77.2	74.5	
● <u>小学校学力経年調査</u> における「学校のきまりを守っていますか」に対して、 <u>肯定的に回答する児童の割合を92%以上にします。</u>					
【大阪市小学校学力経年調査の結果】（単位：％）					
	3年生	4年生	5年生	6年生	
令和5年度	29.4	45.9	22.0	30.9	
令和6年度	97.8	69.5	91.2	89.1	
学校の年度目標					
● <u>校内児童アンケート</u> の「じぶんにはよいところがあるとおもいますか」という質問に対し、 <u>肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を、どの学年も77%以上にします。</u>					
● <u>校内児童アンケート</u> の「スマホの危険性や適切な使い方について理解していますか」という質問に対し、 <u>肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を80%以上にします。</u>					

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を図る指標	進捗状況
<p>取組内容①【安全・安心な環境教育の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校のきまりに関する指導を毎月行う。 <p style="text-align: right;">(生活指導)</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 月間のめあてを毎月設定し、毎週の朝会で指導を行う。 安心・安全ルール及び学校のきまりを用いた指導を、学期に2回行う。 	
<p>取組内容②【豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめの日に、いじめに関する指導を全校で行う。 <p style="text-align: right;">(道徳教育)</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳の授業や所見づくりに関する研修を年一回以上行い、指導法の共通理解を深める。 	
<p>取組内容③【豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年一回校内研修を行い、取り組みを深める。 <p style="text-align: right;">(人権教育)</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年でテーマを選定し、人権実践報告会を年一回行う。 	
<p>取組内容④【安全・安心な環境教育の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 異学年交流を行う。 <p style="text-align: right;">(児童活動)</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 全校遠足を年一回行う。 全校遠足のアンケートで、肯定的に答える児童の割合を82%以上にする。 各学年で全校集会とは別に、年一回以上異学年交流を行う。 	
<p>取組内容⑤【安全・安心な環境教育の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学期に一回集団登校と地区別児童会を行い、安全な登下校について、児童に考えさせる。 安全に関する教員研修を年一回行う。 <p style="text-align: right;">(安全教育)</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 学期に一回地区別児童会を行い、安全な登下校について児童に指導を行う。 年一回不審者研修を行う。 高学年はスマホ教室を年一回行う。 	

(様式2)

大阪市立市岡小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標					達成 状況
【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】					
全市共通目標（小・中学校）					
● 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を35%以上にします。					
【大阪市小学校学力経年調査の結果】（単位：％）					
	3年生	4年生	5年生	6年生	
令和5年度	35.3	36.1	27.1	27.9	
令和6年度	26.1	33.3	31.0	20.0	
● 小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上します。					
【大阪市小学校学力経年調査の結果】（単位：ポイント）					
	3年生	4年生	5年生	6年生	
令和5年度	0.99	0.88	0.84	1.18	
令和6年度	1.022	0.927	1.031	1.019	
● 小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にします。					
【大阪市小学校学力経年調査の結果】（単位：％）					
	3年生	4年生	5年生	6年生	
令和5年度	79.6	77.9	88.6	64.4	
令和6年度	89.1	77.7	68.4	52.7	
● 小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にします。					
【大阪市小学校学力経年調査の結果】（単位：％）					
	3年生	4年生	5年生	6年生	
令和5年度	70.6	67.2	66.1	75.0	
令和6年度	80.5	66.6	75.5	54.6	

- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を70%以上にします。

【大阪市小学校学力経年調査の結果】（単位：％）

	3年生	4年生	5年生	6年生
令和5年度	67.6	70.5	67.8	55.9
令和6年度	71.7	55.6	59.6	63.6

学校の年度目標

- 小学校学力経年調査における「社会の授業内容はよく分かりますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にします。

【大阪市小学校学力経年調査の結果】（単位：％）

	3年生	4年生	5年生	6年生
令和5年度	55.9	72.1	71.2	82.3
令和6年度	78.3	75.0	70.1	87.3

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>（1）話し合いの深まりを確認するために、授業の終わりにふりかえりの時間を設けるとともに、話し合いの過程や結果、ふりかえりの内容を教員が児童にフィードバックすることを通して、話しやすい集団づくりを行う。</p> <p>（学力向上）</p> <p>指標（1）小学校学力経年調査（3～6年）、校内調査（1・2年）における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を35%以上にする。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>（1）児童に学力をつけるために必要となる、教員の授業力を向上させるため、基本的な社会科の授業の進め方について研修する。</p> <p style="text-align: right;">（社会科）</p> <p>指標</p> <p>年間4回以上、研修会を行う。</p>	

<p>取組内容③【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>(1) 児童に学力をつけるために必要となる、教員の授業力を向上させるため、基本的な算数科の授業の進め方について研修する。</p> <p style="text-align: right;">(算数科)</p>	
<p>指標</p> <p>(1) 年間1回以上、研修会を行う。</p>	
<p>取組内容④【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>(1) 小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。</p> <p style="text-align: right;">(理科)</p>	
<p>指標1</p> <p>単元につき1回以上児童が主体的に取り組む実験・観察を行う。</p>	
<p>取組内容⑤【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>(1) 小学校学力経年調査(3～6年)、校内調査(1・2年)における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。</p> <p style="text-align: right;">(外国語)</p>	
<p>指標</p> <p>(1) 年間1回以上、研修会を行う。</p>	
<p>取組内容⑥【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>(1) 教員がシナプソロジーの考え方に基づいた、運動の仕方や遊び方を学び、体育授業で行う。</p> <p style="text-align: right;">(体力づくり)</p>	
<p>指標</p> <p>(1) 年1回以上の研修会を行う。</p>	
<p>取組内容⑦【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>(1) 児童の体力向上を目指し、なわとびにふれる機会を増やす。</p> <p style="text-align: right;">(体力づくり)</p>	
<p>指標</p> <p>(1) 年間1回以上「なわとび週間」を実施する。</p>	
<p>取組内容⑧【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>(1) 手洗い活動を徹底する。</p> <p style="text-align: right;">(健康教育)</p>	
<p>指標</p> <p>(1) 11月に実施する手洗い週間で、給食前の手洗いが行えている児童の割合を85%以上にする。</p> <p style="text-align: right;">(カードから)</p>	

(様式2)

大阪市内市岡小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

達成状況

年度目標												
【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】												
全市共通目標（小・中学校）												
● 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の57%以上にします。												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
R06	40.0	19.0	63.2	69.2	25.0	94.7	63.6	66.2	31.3	62.5		
● 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を92%以上にします。												
※基準1：以下のア・イの基準を満たすこと												
ア 1か月の時間外勤務時間が45時間を超えない												
イ 1年間の時間外勤務時間が360時間を超えない												
	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
R05	85.2	85.2	85.2	85.2	85.2	85.2	85.2	85.2	85.2	85.2	85.2	85.2
R06	88.7	92.0	92.0	92.0	92.3	92.3	88.7	88.7	88.7	88.9	88.9	88.9
● 学習者用端末を使った朝学習を、全学年週2回実施します。												
● ゆとりの日を週に1回設定・実施します。												
◆R05 実施状況（長期休業中を除く） 38週中33週で実施（87%）												
◆R06 実施状況（長期休業中を除く） 38週中34週で実施（89%）												
学校の年度目標												
・ 校内児童アンケートの「読書は好きですか」という質問に対し、肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を70%以上にします。												

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	
取組内容①【基本的な方向6 教育DXの推進】 ・校内ICT実践報告会を2回以上実施することで、教職員のICTに関する技術と意識を高め、ICTを活用した授業をさらに増やせるようにします。 (ICT)	

<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内児童アンケートの「日々の授業の中で学習者用端末を活用して学習している」という質問に対して、「ほぼ毎日」と回答する児童の割合を 80%にします。 	
<p>取組内容②【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養指導を各学級年間 2 回実施し、食育に対する意識を高めます。 ・児童集会で給食委員から給食目標を毎月初めに発表し、ごはんを残さず食べるという意識付けができるようにします。 <p>（ 学校給食 ）</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食週間にアンケートで、「ごはんを残さず食べる」という質問に対し、好意的に回答する児童の割合を85%以上にします。 	
<p>取組内容③【基本的な方向8 生涯学習の支援】</p> <p>次の取り組みを行い、子どもが本に触れる機会を増やしたり、本のおもしろさを感じたりできるようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書をタイムを週に 1 回実施します。 ・図書館司書の読み聞かせを学期に 1 回以上実施します。 <p>（学校図書館）</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内児童アンケートの「読書は好きですか」という質問に対し、肯定的な回答をする児童の割合を 70%以上にします。 	
<p>取組内容④【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SSSや生活指導支援員、学校司書や学校サポーター、スクールカウンセラーなど学校運営に関わる関係者との連携を図り、教員の負担を軽減します。 ・ 教職員がスムーズに校務運営が行えるよう、サポートします。 <p>（教務）</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者の来校日を月行事予定表や職朝連絡、また職員室前のホワイトボードに明記することで、教職員と学校運営に関わる関係者が円滑に連携できるようにします。また、各学期ごとにアンケートを行い連携ができているか検討します。 ・月に一度校務運営に関するアンケートをとり、教職員の困りごとがないか定期的に確認し、修正や改善を行います。 	
<p>取組内容⑤【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月行事予定表に「ゆとりの日」を明記するとともに、教職員連絡文書（職朝連絡）に当該週の「ゆとりの日」を再度周知することで、業務の計画的な遂行を支援する。 <p>（教頭）</p>	

指標

- ・月ごとの「教員の時間外勤務時間の状況について」における、「４５時間以上６０時間以下」及び「６０時間以上８０時間以下」の割合を前年度以下にする。